

広報 おうめ



青梅市民憲章

- 1 木や花をたいせつにし
美しいまちをつくろう
- 2 ともに学びあい
心やからだをきたえよう
- 3 明るい家庭をつくり
若い力を育てよう
- 4 よく働き
豊かなくらしをともにしよう
- 5 協力し助けあい
住みよいまちにしよう

日本の版画壇に確固たる存在感を示した木版画家・城所 祥（1934～1988年）は、八王子市の出身であり、当館の代表的な館蔵作家の1人です。本年は城所の没後30年に当たり、当館の所蔵作品を中心に、八王子市夢美術館が所蔵する作品や、力強くかつ繊細な彫り跡が残る版木も併せて展示し、その魅力に迫ります。

会期 11月17日（土）～平成31年1月14日（祝）
※会期中に一部展示替えを行います。
※後期展示は12月18日（火）から開始

開館時間 午前9時～午後5時（入館受付は4時30分まで）

休館日 月曜日、12月29日～31年1月3日
※12月24日（振休）、1月14日（祝）は開館、12月25日（火）が休館

観覧料 大人200円、小・中学生50円
※障害のある方（障害者手帳提示）と付き添い者1人、市内在住の65歳以上の方（免許証・健康保険証など住所・年齢を確認できるものを1人ずつ提示。シルバーパス・診察券は不可）は無料です。
※市内在住の小・中学生は土曜日無料です。

協力 八王子市夢美術館、城所京子氏



《静物》板目木版、1987年、八王子市夢美術館

企画展「没後30年 城所 祥 展」

11月17日（土）～平成31年1月14日（祝） 青梅市立美術館



《パリ風景 (Charenton-le-Pont)》板目木版、1979年、青梅市立美術館



《二つの白い菊》木口木版、1975年、八王子市夢美術館



《朝の古陶》板目木版、1985年、青梅市立美術館

ゲスト・キュレーターによるギャラリー・トーク

八王子市夢美術館で城所祥展を担当した浅沼 墨氏をお招きし、城所作品の見どころや日本の版画界における城所の足跡等についてお話いただきます。

日時 11月25日（日） 午後2時開演（1時30分受付開始）

ゲスト 八王子市夢美術館学芸員 浅沼 墨氏

定員 先着20人

※予約不要、当日時間までに受付に集合

費用無料 ※要観覧券

当館学芸員によるギャラリー・ガイド

日時 12月24日（振休）、31年1月13日（日） 午後2時～2時30分（予定）

定員 先着20人

※予約不要、当日時間までに受付に集合

費用無料 ※要観覧券

問い合わせ 青梅市立美術館 ☎24-1195

ミュージアムコンサート 郭敏・揚琴コンサート～中国伝統楽器の美しい調べ～

100本以上の絃をもつ中国の伝統的な打絃楽器揚琴。中国の代表的な揚琴奏者である郭敏氏による演奏をお届けします。

日時 12月8日（土） 午後5時30分～6時30分（予定）〈5時開場〉

※コンサート終了後30分は展示室を解放します。

会場 青梅市立美術館1階ホール

定員 80人（椅子席60人、立見20人）〈抽選〉 **費用** 500円（展示会観覧料含む）

その他 駐車場に限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。

申し込み 11月30日（必着）までに往復ハガキに〈往信裏〉参加代表者の住所、氏名、年齢、電話番号、参加希望人数〈返信表〉代表者の郵便番号、住所、氏名を記入し、〒198-0085 青梅市滝ノ上町1346-1 青梅市立美術館「ミュージアムコンサート受付係」へ

※ハガキ1枚につき2人まで



郭敏氏

中国広州生まれ。広州音楽学院の揚琴南派大師陳淇湛に本格、系統的な揚琴の奏法を学ぶ。広東民族楽団に入団、ソリストとして活躍。「全国民族楽器ソロコンサート」で優勝、「羊城音楽コンクール」ほか数々のコンクールで入賞し一躍注目を集め、中国のトップクラスの演奏家による特別編成のグループに参加。中国各地で公演し高く評価される。中国を訪問した英国エリザベス女王、米国ブッシュ大統領など世界各国首脳の前で演奏を披露し好評を得る。

1987年来日。1989年より東京芸術大学音楽部で民族音楽学を学ぶ。

日本全国でソロコンサートを行うかたわら、日本、韓国、アメリカ、アフリカなど世界各国のミュージシャンと共演し揚琴音楽の新しい世界を切り開いている。

